

WiFiソーラーバレットカメラ

Eco-eye 02 SE (エコ・アイ 02 SE)

GS-SLB02



株式会社 ダイトク

〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷4-8-6

URL : <http://glanshield.com/>

E-mail : glanshield-support@daitoku-p.co.jp

MADE IN CHINA

MEMO

目次

はじめに・各部名称	4
安全上のご注意	5
アンテナの取付	7
microSDHC/XC カード(別売)のセット	7
カメラの電源 ON	7
準備	8
アプリのインストール	8
カメラの登録	8
Wi-Fi 接続設定 (IP モード)	9
直接通信接続設定 (AP モード)	10
ライブビュー	13
スマートフォンでの撮影・再生・削除	14
SD カードへの撮影・再生・削除	14
スマートフォンからの声掛け	14
赤外線コントロール	14
設定	15
低電力設定と録音	16
Wi-Fi 設定	16
パスワード変更	16
警報管理と通知	16
ビデオ設定	17
Audio 設定 (オーディオ設定)	17
SD カード設定	17
時間設定	17
初期設定	17
カメラ情報	17
再生・削除	18
SD カード保存データ	18
スマートフォン保存データ①	20
スマートフォン保存データ②	21
カメラの削除	22
カメラのリセット	22
カメラのシェア	22
カメラの設置場所	23
設置方法について	24
バッテリーについて	25
仕様	26
こんなときは	27
本製品に関するお問い合わせ	27

はじめに

このたびは、「Eco-eye 02 SE (エコ・アイ 02 SE)」をお買上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品をご利用の前に、本書をよくお読みになり、正しくお取り扱いください。

セット内容・各部名称



本体・ブラケット固定ボルト



※必ずボルトにスプリングワッシャーと平ワッシャーを挿入してください。詳しくは 24 ページをご覧ください。

ドライバー



アンテナ



壁面設置用ネジ



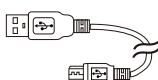
アンカープラグ



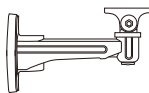
下面カバーネジ



USBケーブル



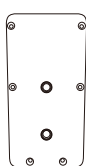
ブラケット



防水パッキン



下面カバー



※防水パッキンと下面カバーは閉じた状態で出荷されます。
※付属品は内容や形状が変更する場合があります。

・本書の内容は、予告なく変更することがあります。 ・ 本書の無断転載を禁じます。

免責事項

- ・ 本書に記載された製品およびアプリケーションの使用によって発生した損害に対し、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 禁止事項を含め本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 当社が関与していない接続機器、ソフトウェア、アプリケーションやサービスの使用による損害に関して当社は一切の責任を負いません。

商標・商標表記について

- ・ Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- ・ iOS は Cisco の米国およびその他の国の登録商標であり、Apple Inc. がライセンスに基づき使用しています。
- ・ その他、本書に記載されているその他、本書に記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

操作について

本製品は、スマートフォンで全ての操作を行います。本体に操作ボタンはありません。PCは使用しません。



日本語表示について

本製品に使用するアプリ「ecoeyepro」は Android 版と iOS 版で日本語表示が一部異なる場合があります。




安全上のご注意

本製品を正しくお使いいただくために必ずお読みください。本製品をご使用になる人や他の人への危害や損害を未然に防ぐために守っていただきたい事項を記載してあります。


表示の説明 次の表示区分は、表示内容を守らず誤った使用をした場合に生じる危機や損害の程度を説明しています。


 警告	この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡や重傷に結びつく可能性が考えられる内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。


絵表示の説明 次の表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。


 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。	 ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。	 強制	強制（必ず実行していただくこと）を示します。


警告


 **禁止** 本製品を加熱しないでください。また、火中に投入、高温になる場所で設置、使用、保管しないでください。
破裂、発火、発熱、火災の原因となります。


 **分解禁止** 分解・改造をしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。


 **禁止** 本製品を投げたり、落としたりして、強い衝撃を与えないでください。
故障、感電、破裂、発火、発熱、火災の原因となります。

 **ぬれ手禁止** 濡れた手で電池の交換をしない。
錆びや感電、故障の原因となります。









 **強制** 熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常時は、すみやかに電池を取り出してください。
故障、感電、破裂、発火、発熱、火災の原因となります。

 **禁止** ほごりの多い場所での使用、保管をしないでください。
発煙、火災の原因となります。

 **禁止** 本製品を狭い場所や風通しの悪い場所で使用しないでください。
破裂、発火、発熱、火災の原因となります。

 **強制** 日本国内のみ使用可能です。
海外での使用はできません。違う電圧で使用すると発煙、火災の原因となります。

注意

-  **本製品は、幼児の手の届くところに置かないようにしてください。**
禁止 ケガの原因になることがあります。
-  **直射日光の当たる場所（自動車内など）、極端に高温になる場所で使用および保管しないでください。**
禁止 故障や変形の原因となります。レンズに直射日光が長時間当たると発火、火災の原因となります。
-  **腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。**
禁止 故障の原因となります。
-  **本製品を強い磁界が発生する場所に設置しないでください。**
禁止 故障の原因となります。
-  **本製品は不安定な場所や振動が発生する場所に設置しないでください。**
禁止 落下してけがや故障の原因となります。
-  **取付用ブラケットを付ける際はしっかりと固定してください。**
強制 落下してけがの原因となります。取付は確実に行ってください。
-  **本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
強制 わからない時は自治体に問い合わせをして、正しい方法で廃棄してください。
-  **本製品に触れる前にドアノブやアルミサッシに手を触れて、静電気を取り除くようにしてください。**
強制 体などからの静電気は、本製品を破損させる原因となります。

Wi-Fi（無線 LAN）および通信動作についてのご注意

- 本製品は電子レンジなどの家電製品や磁場・静電気・電波障害が発生する場所では使用できない場合があります。万一他の機器と電波干渉が発生した場合は、本製品の使用場所を変えるか、電波を発生する機器の使用を停止してください。
- Wi-Fi 機器が使用する 2.4GHz帯は、さまざまな機器が使用する帯域です。Wi-Fi 機器は同じ帯域を使用する機器からの影響を受ける場合があります。正常動作中でも通信速度や通信距離が低下したり、通信が切断する場合があります。
- 設置場所の構造など様々な要因により、接続の不具合や映像・音声の品質が変動する場合があります。また操作中の反応も不安定になる場合があります。手順通りの反応がない場合は再度同じ操作をする・しばらく待つ・アプリや本製品の再起動などをお試しください。
- 本製品は全ての Wi-Fi 対応機器との接続動作を確認しておりません。したがって全ての Wi-Fi 対応機器との動作を保証するものではありません。

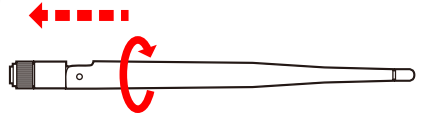
Wi-Fi（無線 LAN）ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

- 無線通信時のセキュリティとして、Wi-Fi の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によっては悪意ある第三者にお客様のプライバシー情報を盗み見られる可能性があります。また、悪意ある第三者に侵入され、不正に操作される可能性もあります。
- Wi-Fi 利用時に発生したデータおよび情報の漏洩、その他の損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

その他のご注意

- スマートフォンのタッチパネルの反応は機種ごとに差があり、保護シートの使用や個人差により反応しにくい場合があります。
- 本製品の設置やご利用は、被写体のプライバシーや肖像権などを十分に考慮のうえ、行ってください。
- 本製品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。

アンテナの取付



アンテナを伸ばした状態で、時計回りに取り付けます。

※カメラの固定は必ずアンテナを取り付けてから行ってください。

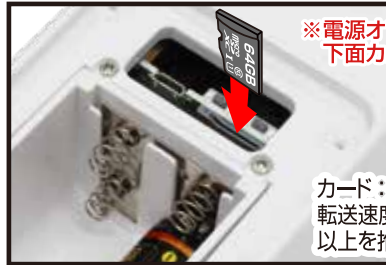
microSDHC/XCカード(別売)のセット

図の向きで

カードをまっすぐに入れ、「カチッ」と手応えがあるまで押しします。

※すき間に落とさないように慎重にセットしてください。

外す場合：カードを押し込むと飛び出します。

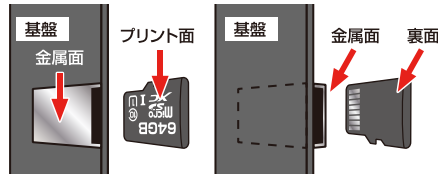


※電源オフで行います。下面カバーを開けた状態

カード：8～128GB
転送速度は“Class10”以上を推奨します。

※ご確認ください

SDカードの向きは仕様変更などに伴い、変更される場合がございます。金属面をご確認いただき、**プリント面を金属面に合わせて**挿入してください。



※64GB、128GBのSDカードを使用する場合は「FAT32」の形式でなければご使用になれません。詳しい説明と変更方法はこちらをご覧ください。

※録画したSDカード(microSDHC/XC)内の映像ファイルはPCで再生することはできません。

<http://glanshield.com/sd>



カメラの電源ON

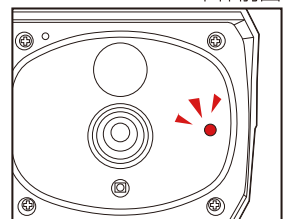
はじめに付属のUSBケーブルにて十分な充電を行ってください。

※電源オフでPC接続、またはACアダプター(未付属)にて約11時間が目安です。

PC接続では、PCの出力によっては11時間以上かかる場合があります。

- 1 保護フィルムを外したバッテリーをソケットにセットします。カチッと音がするまで確実に押し込んでください。
※ソーラーパネルに光が当たらない状態でバッテリーをセットしてください。
※バッテリーをセットすると自動で電源ONになります。
※本体とブラケットのネジ固定は通信テストが完了してから行ってください。
※本体のボタンでのON/OFFも可能です。(ON/OFF時は音楽が流れます)
- 2 しばらくすると本体から「キキキキコーン」と音が出ます。ステータスランプが赤点滅します。

本体前面



準備

■ **スマートフォン** iOS(8.0 以降)または Android(5.0 以降)

※対応するバージョンは、スマートフォンの OS のバージョン更新に伴って変わる場合があります。

Wi-Fi接続(IPモード)でご使用の場合

■ **無線 LAN ルーター** (インターネット接続可能な状態のもの。2.4GHz 帯の電波が使用できるもの)

■ **無線 LAN ルーターのパスワード** (無線 LAN ルータ本体にシールで記載しています)

アプリのインストール

アプリ「ecoeyepro」をダウンロード、インストールします。



iOS



ecoeyepro



Android

～Wi-Fi接続でご使用の場合はスマートフォンと無線LANルーターの接続が必要です～

本製品設定時はスマートフォンの接続先の SSID を参照します。5GHz 帯 (一般的には SSID 名に “A” や “5” が付く) につながっていると接続設定の際にエラーとなってしまいますのでスマートフォンを **2.4GHz**(一般的には “G” や “2.4” と表記してあるもの) 帯の SSID に接続してください。

※本製品と接続が終わった後は 5GHz 帯 SSID に戻してもかまいません。

※IPv6 やシェアードアドレス対応ルーター及びモバイルルーターは非対応です。

カメラの登録

カメラの電源が入った状態で
アプリを起動します。



ecoeyepro 起動。



1



右上の (+) をタップ。

2



「バッテリー Wi-Fi カメラ」をタップ。

※「IPカメラ」、「4G カメラ」は使用しません。

Wi-Fi 接続設定(IPモード)は次ページへ
直接通信接続設定(APモード)は10ページ下段へ

Wi-Fi接続設定 (IPモード)

カメラとスマートフォンは、無線LANルーターを介して接続し、どこからでもカメラの映像を確認することができます。

カメラの設置は通信設定が終了してから、カメラと無線LANルーターとの距離を10m以内に設置してください。

スマートフォン

無線LANルーター



カメラ

インターネットに接続していればどこからでも映像を確認できます。10m以内に設置

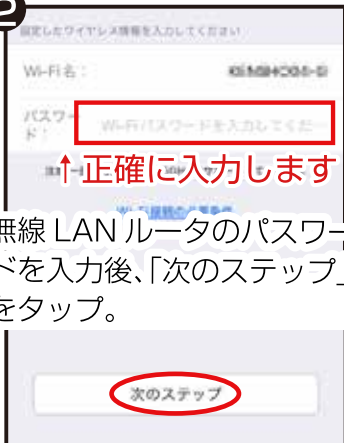
1



「ソニック配信ネットワークで追加」をタップ。

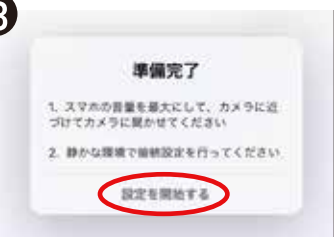
※LANとカメラの紐づけが終わっている場合は「手動で追加」でのカメラ登録も可能です。

2



無線LANルーターのパスワードを入力後、「次のステップ」をタップ。

3



「設定を開始する」をタップ。

4



※スマートフォンをカメラに近づけて音を聞かせます。

※マナーモードは解除してください。

5



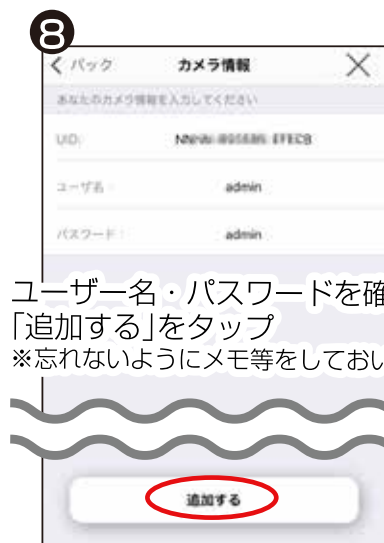
※しばらく待ちます。本体から音楽が流れます。



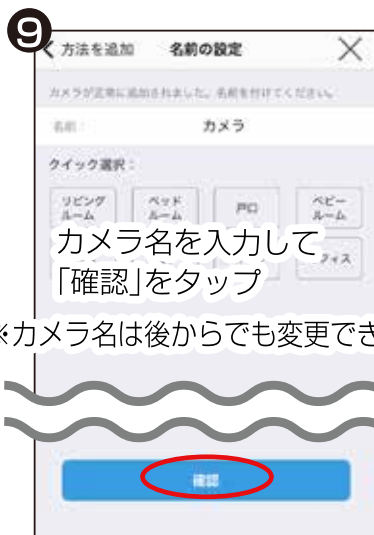
※音楽が流れ、自動でカメラ一覧画面に移動しない場合は上記をタップしてください。



UID を選択
 ※この画面が出ない場合もあります。



ユーザー名・パスワードを確認して「追加する」をタップ
 ※忘れないようにメモ等をしておいてください



カメラ名を入力して「確認」をタップ
 ※カメラ名は後からでも変更できます。

つづきは12 ページ中段へ

直接通信接続設定 (APモード)

カメラをアクセスポイント(AP)にしてスマートフォンと直接接続(最大約20m)する設定です。設置場所にインターネット環境は必要ありません。

スマートフォン



カメラ



【ご注意】直接通信の機能には、以下の制限があります。

- ・カメラ：20m以上離れた場所からのカメラの操作や動画等の再生閲覧はできません。
- ・スマートフォン：直接通信中は、スマートフォンがカメラの電波を受信しているため、スマートフォンでの電話の発着信やeメールの送受信、アプリの使用、インターネットでの検索等ができません。

※カメラとスマートフォンの距離により、映像に多少のタイムラグが発生します。

※インターネットに接続できない環境で、カメラとスマートフォンの接続が切れてしまった場合は、カメラ本体を動体検知で起動させてから、スマートフォンのWi-Fi設定に移動し、「IPCAM-xxxxxxx」に接続してください。

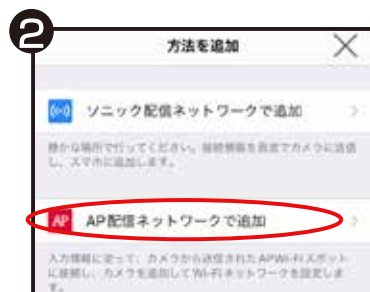
※インターネットに接続できる環境で、接続が切れてしまった場合は、スマートフォンのWi-Fi設定に移動し、表示されるネットワークの中から「IPCAM-xxxxxxx」を選び、接続し直してください。

8ページの手順に続き、以下を行って下さい。



一度、本アプリからスマートフォンの設定画面に移行して、Wi-Fi 設定から「IPCAM-××××××」に接続します。

※パスワードを要求される画面が表示される場合は「01234567」を入力。



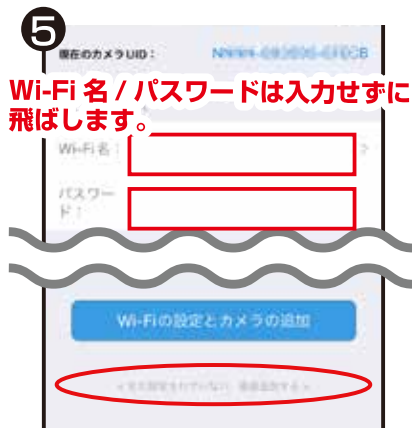
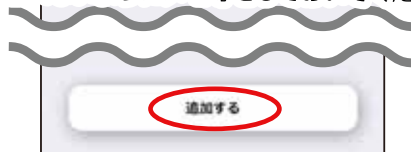
再び本アプリにもどり、「AP 配信ネットワークで追加」をタップ。



「はい、このカメラを追加します」をタップ。

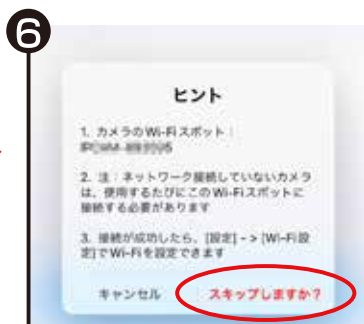


ユーザー名・パスワードを確認して「追加する」をタップ
※忘れないようにメモ等をしておいてください

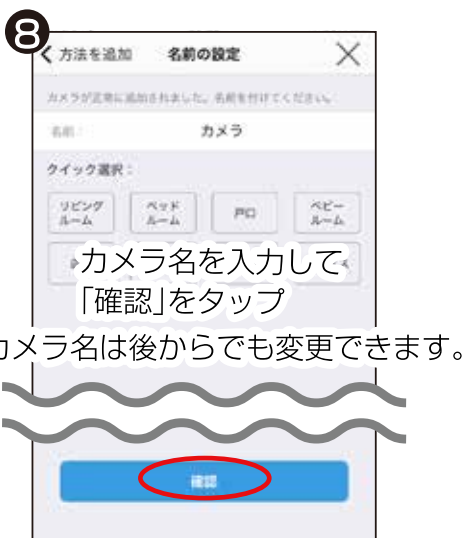


Wi-Fi 名 / パスワードは入力せずに飛ばします。

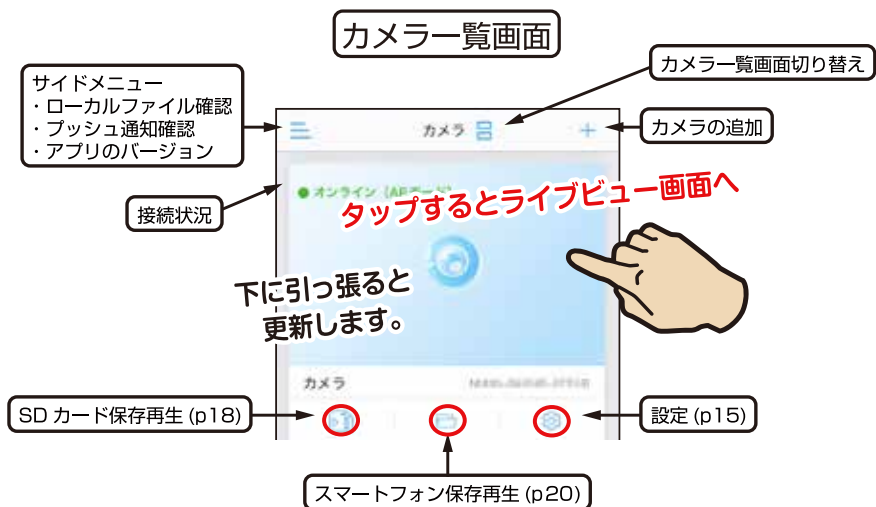
「まだ設定されていない、直接追加する」をタップ。



「スキップしますか?」をタップ。

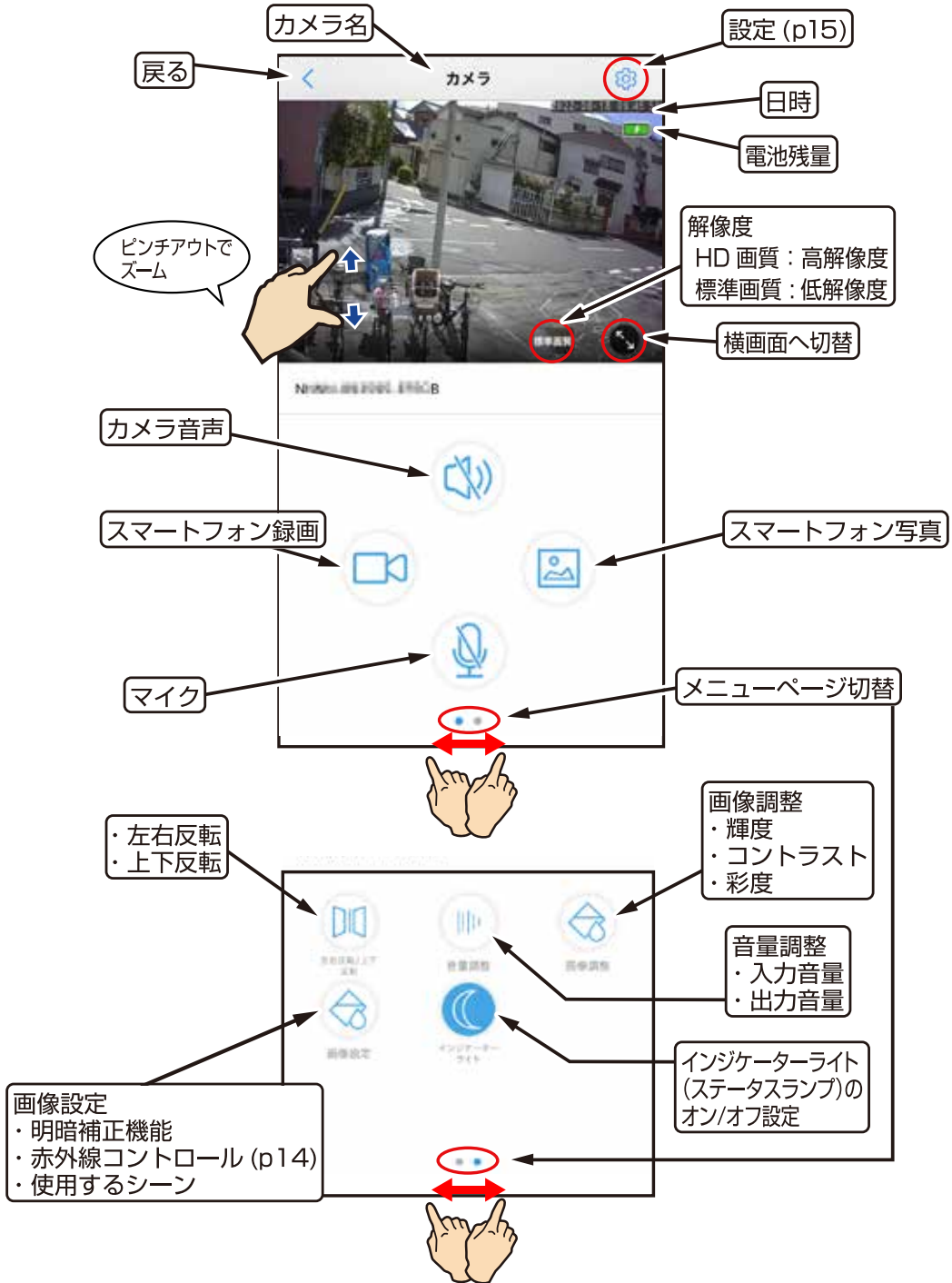


ここからの設定はWi-Fi接続設定(IPモード)と直接通信接続設定(APモード)共通の設定です。直接通信接続設定(APモード)では一部利用できない機能があります。



※オフラインの場合、しばらく待つか、アプリを再起動します。

ライブビュー



スマートフォンでの撮影・再生・削除






スマートフォン写真



スマートフォン録画

再生・削除：

カメラ一覧画面の「」
または、「サイドメニュー 」の
「 ローカルファイル」
から再生・削除します (p20)



SDカードへの撮影・再生・削除

電源が入ると自動でSDカードへの保存が始まります。
ただし、電池使用の場合は、低消費電力(アラーム録画)のみとなります。
連続録画を行う場合は、ケーブルを使用して電源と接続してください。

再生・削除： カメラ一覧画面の「」から再生・削除します (p18)

スマートフォンからの声かけ

マイクアイコンをタップして
アイコン背景が青になっている時に
話すと、スピーカーから声が出ます。



どちら様
ですか？




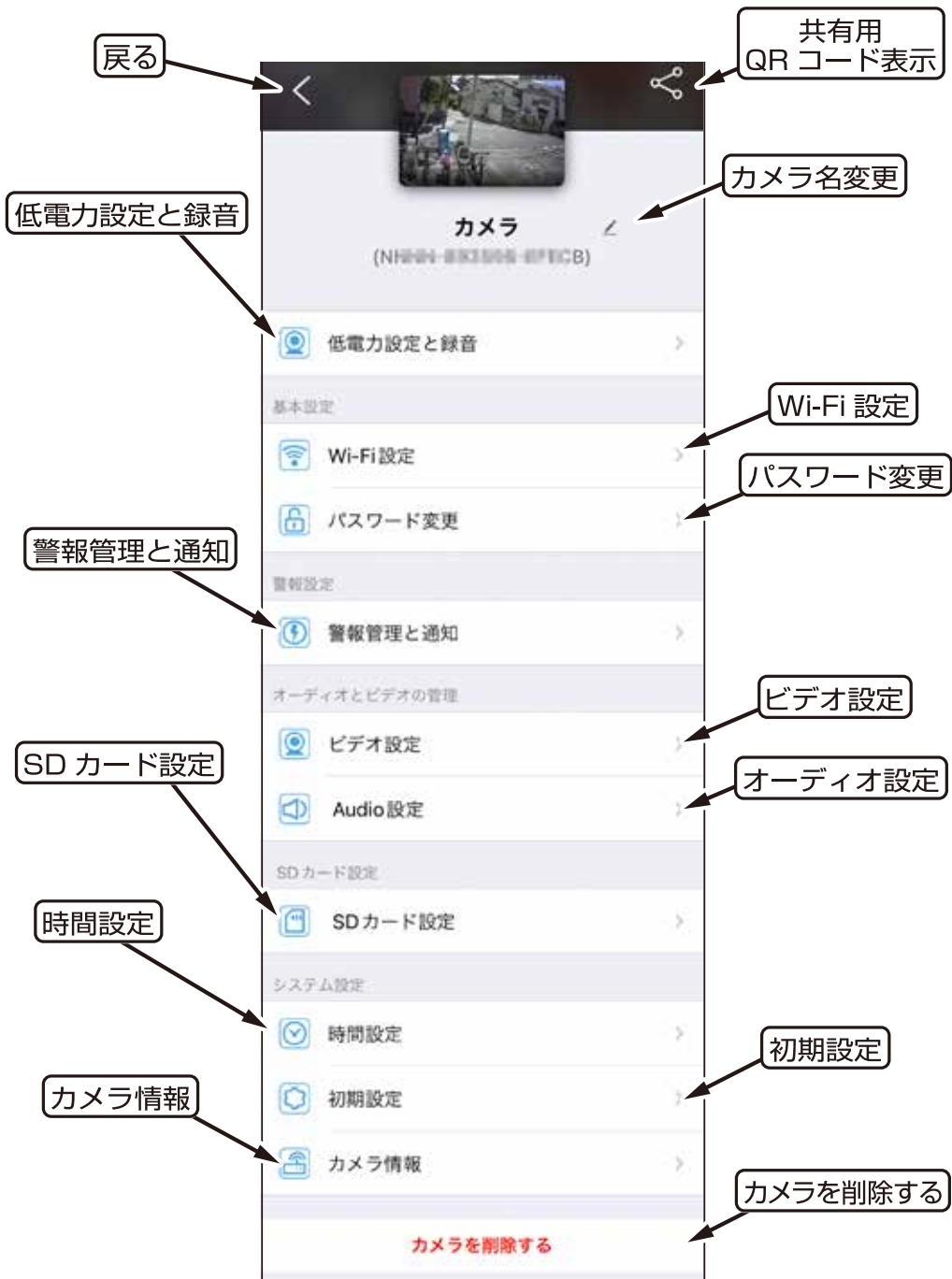
赤外線コントロール

赤外線ライトの点灯の設定が可能です。
自動 / オン / オフ
から選択してください。




12個のライトが赤く点灯します。

カメラ一覧画面 (p12)、またはライブビュー画面 (p13) の  をタップ



低電力設定と録音



電源モード

- ・低消費電力
- ・常時動作 ※1 ※2 ※1 有線接続時のみ選択できます。 ※2 電池使用時には選択できません。

ビデオストリーム

- ・ストリーム1⇔2を切替えます。 ※ビデオストリーム (p17「ビデオ設定」)

SDカードプラン録画

ファイルの長さを設定 15s(秒)～600s(秒)
※常時作動の場合のみ設定可能


Wi-Fi設定

無線 LAN の接続先を変更します。

パスワード変更

パスワードを変更します (初期設定は「admin」)

警報管理と通知



警報プッシュ通知

警報プッシュ通知を受信 ON/OFF

動体検知警報

動体検知警報 ON/OFF
動体警報感度 低/中/高

人型検知警報 ON/OFF

※このスイッチをONにすると人のかたちを判別して警報を通知します。
※警報プランを設定できます。

警報連動

SDカードへの警報記録 ON/OFF
警報記録時間 10s(秒)/30s(秒)
※検知警報はSDカード保存データ(p17)の「デバイスログ」で確認できます。
※Android版はアプリを起動していない場合、通知が届きません。

FTPへの警報録画

使用しません。

ビデオ設定



ビデオストリーム 1、
ビデオストリーム 2、
をプリセット設定します。

- ・ビットレート：1秒間のデータ量
- ・フレームレート：1秒間のコマ数
- ・画質：1～6

※SDカードへの録画転送速度、
使用電力とデータ容量に影響します。

ビデオフォーマットの
50Hz(東日本)/60Hz(西日本)の
選択をします。

Audio設定 (オーディオ設定)

ライン入力 / マイク入力の選択を行います (通常はマイク入力)
入力音量 / 出力音量の設定を行います。

SDカード設定

SDカードの総容量 / 空き容量を表示します。

SDカードをフォーマットします…表示されたメッセージを選択すると
SDカードをフォーマットします。

時間設定



こちらは使用しません

カメラタイムゾーン 日本にする場合は
GMT+9:00(東京)を選択

- ① 時間設定画面でカメラタイムゾーンで「東京」を選択し、右上の「完了」をタップしてからこの画面の
- ② 「カメラのタイムゾーンを設定します」をタップしてください。

初期設定

カメラを再起動します……カメラを再起動します。

カメラをリセットします…カメラをリセットします。成功すると「ジャン！」と鳴ります。

カメラ情報

カメラの情報を表示します。

SDカード保存データ

カメラ一覧画面の  をタップ

② ※録画したSDカード(microSDHC/XC)内の映像ファイルはPCで再生することはできません。

PCで再生する場合は、ファイルの再生画面からスマートフォンへダウンロード(mp4へ変換)した後(p18)、スマートフォンからPCにデータを送信して閲覧してください。

また、SDカードに保存したデータはこの画面での削除ができません。

SDカードのフォーマットを行うか、PCで該当ファイルを削除してください。

時間の再生



再生したい時間が赤線部分に来るようにタイムバーを動かして再生してください。

日付を変更する場合はカレンダーから選択してください。

ファイルの再生



表示する時間を選択



ファイルをタップ
→再生・ダウンロードを選択
→キャンセル

カメラログ



カメラからの通知の一覧です。

ビデオマークがあるデータはタップすると再生されます

※ログの削除はできません。

ファイルの再生・ダウンロード(続き)

ファイルの再生 ファイルの再生→ファイル名タップ→「再生」を選択



ダウンロード ファイルの再生→ファイル名タップ→「ダウンロード」を選択



ダウンロード中



ダウンロード完了
→「確認します」をタップ



SDからの
ダウンロードデータ

スマートフォンデータ一覧画面(p20)にデータが追加されます。
ファイルをタップすると動画再生されます。



「アルバムに保存」をタップ
※「mp4」に変換されます。
SDカードのデータをPC等で確認する場合は、変換したファイルをPCに送信してください。

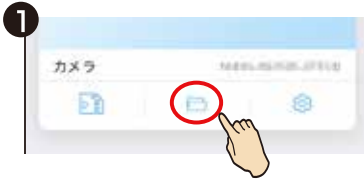


保存中



保存完了

スマートフォン保存データ①



カメラ一覧画面の  をタップ

2 ビデオ



3 画像



「ビデオ」を選択
→スマートフォンに録画された動画データが一覧表示されます
→ファイルを選択してタップ



動画再生



スマートフォン保存データ②



サイドメニューの
ローカルファイルをタップ



フォルダを選択してタップ

3 ビデオ



「ビデオ」を選択
→動画の一覧が表示されます
→タップで再生
※サムネイル長押しでアルバムへ保存

4 画像

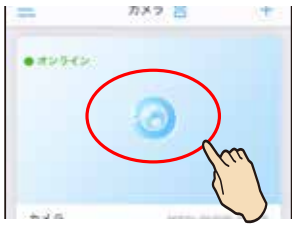


「画像」を選択
→画像の一覧が表示されます
→サムネイルをタップ
→画像が表示されます



カメラの削除

1



2



カメラ一覧画面のサムネイルを長押し
または「設定」→「カメラの削除」(p15)

「削除」をタップ。
カメラ一覧画面から削除されます。

カメラのリセット

本体のリセットボタン または 設定→「デフォルト設定」→「カメラのリセット」
でカメラのリセットが行えます。
成功すると「ジャン！」と音声になります。

カメラのシェア

他のスマートフォンに同じカメラを登録する機能です

共有元



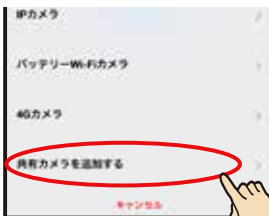
をタップして、QRコードを表示します。

表示されたQRコードを共有先に読み込んでもらう
または
「シェア／共有する」でQRコードを
共有先スマートフォンに送る

共有先

※ 「ecoeyepro」 をインストールしている必要があります。

1



「カメラの追加」
→ 「共有デバイスを追加」

2



3



カメラが追加されます。

共有元が表示しているQRコードをスキャン
または
共有元から共有されたQRコードを
スマートフォンに保存し、そのQRコードを選択
iOS: 右上「アルバム」
Android: スキャン画面下「予約」
※QRコードの読み込みができない機種もあります。

カメラの設置場所

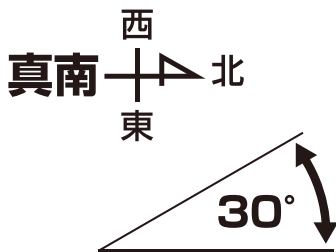


本製品は**太陽光発電の電力に依存した製品**です。**日照条件の悪い場所ではご使用になれません。**

長期積雪の場合、直接障害につながることはありませんが、発電不足により、充電不良となることがありますのでご注意ください。

屋外ソーラーWiFiパレットカメラの稼働時間(撮影可能数)は、季節や天気大きく依存します。設置場所は、長時間、ソーラーパネル全面に太陽光が当たる場所をお選びください。パネル部分に影がかかると発電効率が著しく低下します。

真南に向けて30°の角度で設置するのが理想的です。



- パネル部分が汚れると発電効率の低下の原因になります。定期的に水で湿らせた柔らかい布でホコリや汚れをふき取ってください。(洗剤類は使用しないでください) また、冬季は日照時間が少ないため、雪やホコリがソーラーパネルについたままにならないようこまめなお手入れをおすすめします。

下表は季節による1日の撮影可能数を算出した目安表です。日当たりや、撮影・検知対象(人や車、動物など)の通過頻度をご考慮の上、撮影可能数に合った場所にカメラを設置してください。

カメラの撮影可能数は、季節や天気大きく依存します。下表を目安に、日当たりが良い場所で、且つ、適切な撮影回数になるように設置場所をお選びください。人通り・車両通行の多い場所への設置はお勧めしません。

設置場所の日当たり条件と天気状況によってソーラ発電量が低下し撮影が停止することがあります。ソーラ発電量を超える撮影回数に達した場合にも撮影が停止することがあります。

ソーラーパネル発電効率維持のため、ソーラーパネル全面に太陽光が当たる(面内に、影や遮光するものが僅かでも入らない)ように設置してください。

※スマートフォンでの画像確認などで消費する電力は含まれておりません。

※撮影1回は約15秒間の動画撮影です。

夏季における1日の撮影数目安

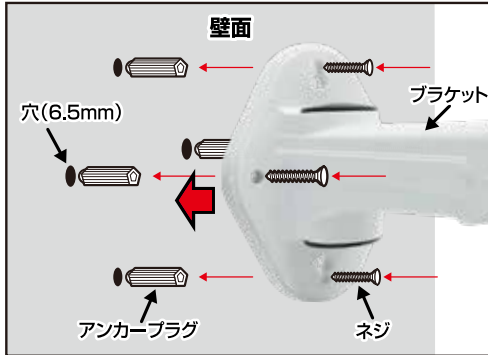
昼間1日の天気状況		撮影可能数	
快晴 時間割合	曇り・雨・日陰 時間割合	昼間 撮影回数	夜間 撮影回数
100%	0%	550	100
80%	20%	450	80
50%	50%	250	50
20%	80%	100	20
10%	90%	50	10
5%	95%	20	5

冬季における1日の撮影数目安

昼間1日の天気状況		撮影可能数	
快晴 時間割合	曇り・雨・日陰 時間割合	昼間 撮影回数	夜間 撮影回数
100%	0%	200	120
80%	20%	150	100
50%	50%	100	50
20%	80%	40	20
10%	90%	20	10
5%	95%	10	5

設置方法について

●コンクリート壁などの場合



- ・付属のネジで必ず4か所固定してください。
- ・設置は必ず大人2人以上で慎重に行ってください。転倒・落下してケガをしたり、製品を破損する恐れがあります。
- ・木壁などの場合は、アンカープラグは不要です。

●雨どいや柱などの場合



- ・板などに固定して雨どいや柱などにベルトで固定することも可能です。

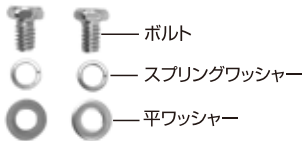


ご注意

本体とブラケットの固定ボルトについて

本体とブラケットを取り付ける際には、必ずボルトにスプリングワッシャーと平ワッシャーを挿入してください。電池蓋の構造上、ネジ穴が浅いため、スプリングワッシャーと平ワッシャーを挿入していないボルトで本体とブラケットをネジ止めしても、ブラケットが浮いてしまい固定することはできません。また、無理に締め付けると破損する可能性があります。ワッシャーを使用しないボルトの無理な締め付けによる破損については、保証期間内であっても保証の適用外となり、有償修理対応となりますのでご注意ください。

■部材名称



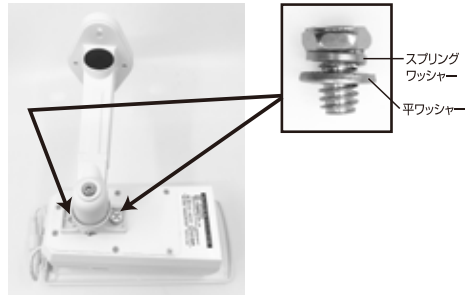
■ワッシャーの取付け順

右図のように、先にスプリングワッシャーをボルトに挿入し、次に平ワッシャーを挿入します。ボルトに2つのワッシャーを重ねて挿入した状態で使用してください。



■取付け方

本体底面とブラケットの穴の位置を合わせ、2つのワッシャーを付けたボルトでネジ止めしてください。



バッテリーについて

付属のバッテリーはTrustFire(トラストファイヤー)社製の純正品でPSE(電気用品安全法)の技術適合検査をクリアした、18650規格の3400mAhリチウムイオンバッテリーです。

一般的な18650バッテリーは、直径18mm・長さ65mmの大きさですが、「トラストファイヤー18650リチウムイオン充電電池3400mAh」は過充電・過放電を防ぐバッテリー保護回路付きの為、直径は18mmですが、長さは69mmで保護回路の無い無規格電池に比べて**4mmほど長くなっています。**



製品には**弊社指定のバッテリー**TrustFire(トラストファイヤー)社製の「トラストファイヤー18650リチウムイオン充電電池3400mAh」をご使用ください。
型式:GS-TFB01 JAN:4580383098574

※指定バッテリーは製品の改良などのために予告なしに変更される場合があります。



商品紹介販売サイト

ご使用環境や頻度にもよりますが、リチウムイオンバッテリーの場合、約500回充電と放電を繰り返すと、寿命に近づくと言われてしています。毎日ご使用の場合、約1年半から2年くらい経過すると、バッテリーの交換を検討する時期となります。

バッテリーは普通ごみではなく危険物になります。使い終わった(使用用途の無い)バッテリーを廃棄する方法は「各都道府県の自治体により異なる」ため、お手数ですが各自治体へお問い合わせください。



ご注意

バッテリー交換時について

- バッテリーを挿入(交換)する際は、ソーラーパネルに光が当たらない状態にして行ってください。
- カメラが起動しない時は、ソーラーパネルに光が当たらないようにして、なおかつバッテリーを外した状態で5秒以上おいてからバッテリーを挿入してください。

仕様 (仕様は改良のため予告なく変更する場合があります)

型式	GS-SLB02
商品名	Eco-eye 02 SE (エコ・アイ 02 SE)
色	ホワイト
JAN	4580383122019
撮影機能	録画・動体検知・スマートフォン撮影(録画・写真)・赤外線ライト
レンズ	HDレンズ F2.8
イメージセンサー	1/2.8" 超低照度CMOSセンサー
動画解像度 (ピクセル)	1920×1080px / 640×360px ※1
写真解像度 (ピクセル)	1920×1080px / 640×360px
フレームレート	12.5~15fps
カメラ視野角	水平約82° 垂直約45°
無線LAN	2.4GHz IEEE802.11b/g/n ※2
保存メディア	microSDXCカード/8~128GBまで対応 (別売) ※3
記録時間	128GBのSDカード使用で1日100回録画の場合 最大約650日分 ※環境やカメラの設定により異なります。
対応OS	Android (5.0以降)、iOS (8.0以降)
カメラ共有	カメラ1台を6人で共有、 スマートフォン1台で60台までカメラの登録が可能
赤外線ライト距離	可視タイプx12個 約10m
赤外線ライト角度	水平約80° 垂直約80°
PIRセンサー距離	約5m
PIRセンサー角度	水平約80° 垂直約80°
動体検知可能距離 (人の場合)	約5m
ソーラーパネル	1.3W
電源	外部電源DC5V 1A 18650リチウムイオンバッテリー3400mAh×1
消費電力	3.5W
動作環境温度/湿度	0℃~50℃ / 10%~95%
防水規格	IP67
本体サイズ	94×115×200mm ※アンテナ・ブラケット除く
本体重量	490g ※アンテナ込み/ブラケット・電池除く
外装サイズ	220×190×110mm
製品重量	825g
製品保証	お買上げから1年間
付属品	アンテナ、USBケーブル、ブラケット、ボルト、ネジ、 アンカープラグ、ドライバー、取扱説明書/保証書

☎ 210-140747

Ⓟ 本製品のバッテリーはPSE(電気用品安全法)を取得した商品です。

※1:SDカードへの録画は1920×1080pxのみとなります。 ※2:本機は2.4GHz帯のみ対応です。5GHz帯は使用できません。また、モバイルルーター、ソフトバンクエアー等のシェアードアドレス及び、IPv6は非対応です。 ※3:64GB、128GBのSDカードをご使用になる場合は、ファイル形式を「FAT32」に変更してご使用ください。8~32GBのSDカードは「FAT32」なので、そのままご使用頂けます。 ※本体ソーラー部分に日があたるように設置してください。

こんなときは

故障とお考えになる前に、ここに書かれている内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認内容・対応など
スマートフォンと接続できない。	<ul style="list-style-type: none">●無線 LAN ルータはインターネットに繋がる状態ですか？●無線 LAN ルータはスマートフォンと接続できますか？●無線 LAN ルータのセキュリティパスワードを正確に入力してください。
登録したカメラが「オフライン」表示。	<ul style="list-style-type: none">●カメラ一覧画面を下にプルダウンして更新を行ってみてください。●カメラのサムネイルをタップしてみてください。●しばらく待っても「オンライン」に変わらない場合はアプリを再起動してください。
録画できない。	<ul style="list-style-type: none">●microSDHC/XC カードが正しく装着されているか確認してください。●電源オフの状態では録画できません。●しばらく動作させると「タイムバー」に表示される場合があります。
アラートがオンにならない。 アラートが機能しない。	<ul style="list-style-type: none">●microSDHC/XC カードが正しく装着されているか確認してください。●電波状態により遅延する場合があります。●動体警報感度を上げてお試しください。●「SD カードへの警報記録」が ON になっているか確認してください。
アラート画像がダウンロードできない。	<ul style="list-style-type: none">●microSDHC/XC カードが正しく装着されているか確認してください。●電波状態により失敗する場合があります。時間を空けてお試しください。
映像がカクカクする。 途切れる。 映像が乱れる。	<ul style="list-style-type: none">●本製品は電波の影響を受けます。一時的な通信の切断、速度低下や画像の乱れは異常ではありませんが、常に悪い状態であれば本製品の取付け場所を変えてみたり、再起動を試してください。●本製品以外の Wi-Fi 機器や電子レンジなどの使用を停止してください。
設定が反映されない。	<ul style="list-style-type: none">●一部の設定は、設定後に項目画面下の「適用」ボタンを押す必要があります。

取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。従いまして当サイトに掲載されている取扱説明書の内容は、お手持ちの機種に同梱されている取扱説明書や現時点で発売されている機種に同梱されている取扱説明書の内容と異なる場合がありますのでご了承下さい。

本製品に関するお問い合わせ

株式会社ダイトク 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷 4-8-6
サポートメール：glanshield-support@daitoku-p.co.jp



Glanshield 公式ページ
お知らせ (サポート情報)・
最新マニュアル pdf 等



GLANSHIELD